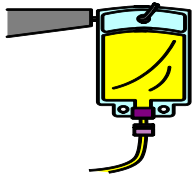
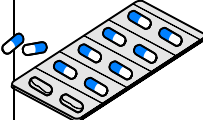






様

頸椎後方手術の入院日程表

受持医: _____

	入院～手術前々日	手術前日	手術当日(/ /)		手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目～10日目	手術後11日目～退院
月/日	/ ~ /	/	手術前	手術後	/	/	/ ~ /	/ ~
検査 治療 処置		必要があれば、除毛や爪切りを行います	手術着に着替えます	手術後、酸素吸入をします(時間は麻酔科の指示により異なります) 傷から排液を促す管が入ってます 頸椎カラーを装着します 血栓予防の機械が足についてます	採血(1・3・5・7・10・14日目)、レントゲン撮影(7日目)を行います		傷口を消毒します (3日目)	
点滴 注射 内服	飲んでいる薬を確認します		普段服用している薬があれば別紙(薬の服用中止指示説明用紙)に沿って服用して下さい 食べたり飲んだりできないので点滴をします 手術直前に抗生剤の点滴を行います 手術着に着替えます	抗生剤の点滴2回を行います 痛みに応じて坐薬・注射の鎮痛剤を使用できます	抗生剤の点滴を3回行います	抗生剤の点滴を1回行います 		
食事	患者さんの状態により食事を出します	夜9時以降何も食べないで下さい 水、お茶は飲んでかまいません	朝から何も食べないで下さい 朝7時まで水、お茶は飲んでかまいません 		朝から食事を再開します			
活動 リハビリ	自由 入院時の持ち物 入院日程表、入院のしおり、基礎情報用紙、入院診療計画書、入院証書 輸血承諾書、特別療養環境室入室申込書、診察券、保険証、保証金 現在内服している薬、下着類、ティッシュペーパー、かかとのある靴、T字帯			手術後はベッド上安静です(看護師が体位を変えます) 膀胱内に尿の管が入ってます		看護師つきで歩行器を使って歩くことができます(歩行状態が安定していれば徐々に単独での歩行も可能になります) 歩行ができれば管を抜くことができます		入院前の歩行状態となり医師から許可が出れば退院可能です
清潔	自由	シャワーまたは体を拭きます			適宜、体を拭きます		医師に確認後、シャワー浴が行えるようになります	
説明 指導	承諾書を提出してください	薬剤師が訪問します	貴金属・指輪・時計・入れ歯・コンタクトレンズ・メガネ・ヘアピン等ははずして金庫内に入れてください 麻酔科医が訪問します 手術室の看護師が訪問します				退院先を決めてください ＜退院後の生活について＞ ・カラーは医師から指示があるまでは装着してください。 ・首を過度に曲げたり、重い荷物を持つことは避けてください。 ・特別にリハビリは必要ありませんが、毎日歩くようにしてください。 練馬総合病院 整形外科 03-5988-2290	

練馬総合病院:整形外科
改訂日:令和4年8月18日

※ 状況によって予定が変更になる場合があります。